



### ■ インタビュー

## アーバンリゾートフェア 神戸'93を終えて 妹尾美智子さんに聞く

(文化部会委員長・神戸文化ホール館長)

——アーバンリゾートフェア神戸'93も、9月30日に彫刻家・新谷英子さんの制作による“文化の火”が、神戸文化ホール20周年を記念して前庭に設置され、閉会式に笛山幸俊市長の手によって点灯された。

このフェアの文化部会長で、当ホールの館長妹尾美智子さんにインタビューし、“夢体験”を語って頂いた。

### ★ 実行委員会づくりが市民参加の成功の鍵

「文化の灯を灯してほっとしています(笑)」

1年前ぐらいいに“アーバンリゾートフェア”って何

かを誰も判つていなくて正確に答えられなかつた(笑)。

それにしてはまあ、何とか成功したんじやないかな。

ムチャクチャに実行委員会を作つて、あれだけの人々が市民参加して下さつたのがよかつた。最初に神戸まつり方式のスタイルで沢山実行委員会をつくり、その人たちが一生懸命頑張つて下さつたという組織づくりをしつかりやつたことですね。

最初の文化部会で、コーラスの好きな人に歌舞伎を観るとすすめても無駄だし、歌舞伎ファンにシャンソンをすすめても駄目だと、舞踊家の若柳吉金吾委員がいわれ

たんです。自分の好みに合つたもので参加するのがいいと、あれはいい意見でしたね。

“神戸の山へ登る”はこの方、“シャンソンの一週間”はこっち、“コーラスの一週間”はあの人、“神戸国際映画祭”はこの人と、色んな分野の方に実行委員長になつて頂いて、自分の趣味や、好みに合つたところに参加して、このフェアのよさを感じてもらえたと思うんですね。外からのご批判はともかくとして、この輪の中に入つた皆にとっては楽しいフェアだと実感されたのではないか

いでしようか。」

——神戸まつり方式の拡大という点では、一つの方法論を市民が編み出して來たということは大きいですね。

「神戸まつり方式といえば、役所の人も、市民側も理解できますからね。神戸まつりの20数年間の方法論の積み重ねは市民にとっても大きな歴史であり財産ですね。

よそが真似をしても、各区の実行委員会とか、それぞれの企画の実行委員会をやつても、20年の歴史がないと出来ないです。委員各自が、自分自身のことのないように知恵を出し合つてやつたんですし、好みをやりたいようにやつたんじやない(笑)。

★フェアを機会に神戸の文化イベントの情報化が出来た

—— 何が印象に残っていらっしゃいますか。

「私としては組織づくりをして、組織の実行委員の方々が動き出された時に、あつこれで私の仕事は終ったと。それから4月から動き出した時に、この情報を手軽に皆さんに提供出来るようにしなくてはと、情報提供の方法論が大事と次に思つたんです。これも上手くいったので、神戸の文化の情報化が出来たと思いますね。

何といっても印象深いのは開会式ですよ(笑)。

真夜中に開催といった時に、一番渋ったのは役所の方々で、そこを説得するのが大変だったけれど、一応乗つて下さって、行政の方々も協力して下さったんですが、やはり一番インパクトが強く印象的でしたね。あの時の 笹山市長が、文化の灯をつける時、カツコよかつたねえと誰かいつてもしたけれどね。ウォーターフロントを舞台に、自然と共生しつつ真夜中に演出するのは前代未聞でしたからね(笑)。

だからこれからは、神戸の自然環境をいかに上手くとりいれて文化イベントや文化事業をやることが非常に大きな条件になってくるでしょう。

逆にいうと神戸でなければ出来ないイベントは絶対あると思う。山があつて、町があつて、海があつて、田園地帯があつてという立地条件は他にないですよ。

これを機会に神戸の文化を広げて行くのなら、皆が、自然環境を大事にしながら、文化を育くむことでしょう。真夜中のハーバーランドの開会式をやりながら、"あーこれが神戸の文化なんやなあ"と夢体験した訳(笑)。

終つて感じるのは、文化部会に東京の委員さんを加えたこと、石井好子さん(日本シャンソン協会会長)、植木浩さん(東京国立近代美術館館長・元文化庁長官)、中田幸子さん(日本女子合唱団団長)、宇野功芳さん(音楽評論家)らのご意見で、私達は、市民参加で、神戸は神戸は神戸はやりすぎる。神戸神戸といわんと日本で



開館20周年を迎えた神戸文化ホールの前庭に、アーバンリゾートフェア神戸'93の閉会式"神戸文化の灯"が点火された。(右)各区から子供たちが文化の火を運ぶ。(中)影刻を創った新谷英子さん、市長、市歌を唄った田原統一郎さん。市長がたいまつで火を点す。

といってよと東京勢にいわれて、東京を巻き込み、全国を巻き込んだ形になったのですが、今、終つて東京の人々が神戸に来て、アーバンリゾート都市ですから恵まれているから、神戸でホッとしたい。しばらく滞在してみたいと思つてもらえたら嬉しいなと思つたんです。

東京都民も都民税を%東京へ払つて、神戸のような環境のいいところで文化を楽しむために神戸へ駆けつてもらつて神戸市民税を%払つてもらつたらどうかいな(笑)。

というようなシステムづくり、東京都民だけれど神戸市民でもあるようなシステムをつくつて、神戸の花火大会やフルーツフラワーパークのイベントなんかを知らせ、東京都民が神戸市民にもなつて遊んでくれはるといいんじゃないかな。ぜつたい面白いですよ(笑)。

自然環境に恵まれた神戸で文化を楽しもう、ちょっと神戸へ滞在して楽しんでこようよといふ。『流星を見るタペ』がそうで、流れ星を見るためには神戸でキャンプを張りたいとね。シャンソンも神戸でとなつて来てるし、60才のデビューもあるので中年のおばさま達は来る。もう一つ中年の男性諸氏に、神戸のほっとする文化をあげたい(笑)。』

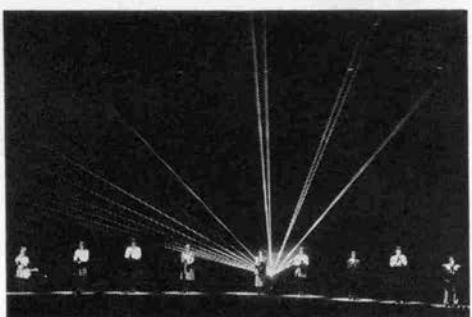
このフェアで、町も花で飾つて美しくなつたし、お客様を迎える市民の心配りもよくなつたし、舞台づくりを市民がやって、好みの踊りを市民が踊つた訳ですから、フェアの理想と夢は少しは具現化できたと思いますよ。』



兵庫区代表宇月美佐さんの書



須磨区須磨ビューティコールズ



9区の子供たちが文化の灯を

LUMBER  
RESORT  
KOBE '93  
会期 平成5年4月19日

## アーキテクチャーフェアの ファイナルセレモニー 甲南女子大芦原講堂で



上段左より／神戸ポートタワー・商船三井ビル・しあわせの村(上)・兵庫県公館(下)・神戸ポートピアホテル  
下段／表彰式の模様

- 9月25日甲南女子大学で、ファイナルセレモニーが行なわれ、安藤忠雄さん(建築家)、高坂正堯さん(京都大学教授、国際政治学者)の講演、バイオルガン演奏などに続き、「神戸建築百選'93市民大賞・特別賞」の表彰式が行なわれた。受賞建物、当日代表として表彰を受けた方々は以下の通り。
- △神戸ポートタワー／神戸港振興協会 清水賛二郎常務
  - △風見鶲の館▽(旧トーマス邸)
  - △新神戸オリエンタルシティ・C3▽竹田谷武司常務取締役
  - △淵上家住宅▽淵上源治さん
  - △石峯寺▽中谷達明住職
  - △商船三井ビル▽大阪商船三井船舶株神戸支店 池田修身副支店長
  - △兵庫県公館▽兵庫県総務部管財課嶋田課長
  - △神戸ポートピアホテル▽跡神戸ポートピアホテル 中内力社長
  - △しあわせの村建築群▽跡こうべ市民福祉振興協会 福岡専務
- そして最後に、今回のフェアにおいて、神戸のまちというステージで主役を演じた△建築▽から市民の皆さんへとして、「親しみをもって私たち△建築▽を大切にしてください」いつまでも愛される私たち△建築▽をつくってください「豊かな心で私たち△建築▽をはぐくんください」とのメッセージが送られた。

## 「印象神戸」絵画展

神戸市立博物館で開催される



表彰式には大賞の樋井和春氏、優秀賞の池末満氏、古巻和芳氏他、佳作の5名が表彰された。大賞を受賞した樋井さんは受賞者を代表して、「神戸は私のふるさと。今回受賞はふるさとの神戸が私にプレゼントしてくれたと思っていました」とあいさつした。

審査委員長は河北倫明、審査委員に石阪春生氏、石本正氏、小倉忠夫氏、絹谷幸二氏、富山秀男氏、中西勝氏、増田洋氏。パートナーで小倉氏は「たくさん応募の中から入選作品を選ぶのは大変でしたが、神戸の様々なチャームポイントが表現されていて、とても楽しいコンクールでした」と講評した。

同絵画展では神戸に訪れた印象を表現した絵画を、昨年9月より今年8月末まで全国に公募し、審査会を開いた。神戸市立博物館では9月25日(土)より10月23日(土)まで、大賞、優秀賞、佳作作品を含む、応募作品655点の中から選ばれた作品80点あまりを展示。会場には神戸をテーマに様々な角度から表現された、30号から100号の大作が並んだ。会期中には入場者によって選ばれた市民賞5名も決定される。

9月25日(土)、神戸市立博物館にて、「印象神戸」絵画展の開会式、続いてオリエンタルホテルにて同表彰式、オープニングパーティが開かれた。

# 竹中郁賞設立に向けて

□座談会出席者（敬称略・順不同）

伊勢田 史郎（詩人）

安水 稔和（詩人）

君本 昌久（詩人）

## 竹中郁賞の提案

君本 竹中さんが亡くなられて2、3年経った頃、今日集まっている3人が選考委員をしている「ブルーメール賞文学部門」の選考会のときに、竹中郁賞をという話がで徐々に考えていくば、としていたところが去年で10年経ってしまった。それと竹中さんと私達は25歳違います。そういうことを考えると私達が持っている竹中さんに対する親近感、生で知っている部分と詩の上で知つて

いる部分の両面に触れているのは、四半世紀離れている私達の世代が最後だと思います。そういう意味においても竹中郁賞を設立するなら今がいい機会ではないでしょうか。

伊勢田 神戸芸術文化会議では、今、どうすれば竹中郁賞を実現できるのかを話し合う委員会ができたところで

す。その中で実現のために研究、調査を進めていこうという段階ですね。

安水 補足しますと、去年「神戸っ子」から「私の意見」で何か書いてくれないかという話がありまして、竹中郁賞と文学館について提案しました。「芸文」からも

原稿を依頼されたので、「神戸っ子」に書いたことをもとに再度提案をしたんです。それを目にされた芸文の人達が中心となって「文学館専門委員会」と「竹中郁賞専門委員会」ができたわけです。どういうところでどういう形で竹中郁賞ができるのか、はこれからということがありますね。ただ丁度いい機会ではあると思うんですね。

現在編集をすすめているところなんですが、東京の思潮社から「現代詩文庫―近代編」の一冊として竹中郁詩集を出版することになっています。竹中さんの詩を満載した若い人们に手頃な980円のハンディな本になります。来年の始めにはできると思います。この際いろんな形で竹中郁賞を盛り上げていきたいですね。

## 竹中郁の詩的態度

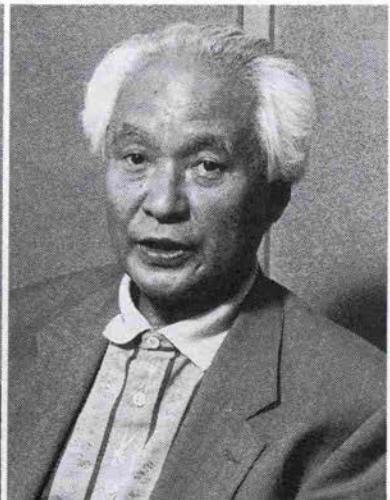
君本 生前にひとところよく言われたことだけれども、神戸モダニズム、イコール竹中さんというイメージがある。しかし中央ではそういうところを話題にもしなかつた時期がありました。今は変わっていますが、そういう認識のされた方が若い人が竹中郁の詩を読むことに距



君本 昌久さん



安水 稔和さん



伊勢田 史郎さん

離をもたせていると思います。実際モダニズムやシュールなどというところからは竹中さんの詩は離れているのではないでしようか。

安水 大正から昭和前期、昭和前期から戦後にかけてのある種公式的な詩の流れの見方がありました。けれどもここ10年ぐらいの間に、国式化された詩に対する考え方は崩れてきているのではないかでしようか。そういう意味でも竹中さんのそして竹中さんと同時代の詩人たち一人一人の良さが見えてきたと思います。だからこそ今若い人達に竹中郁の詩を読んでもらいたい。大学で学生にシリオの形式で書かれた革新的な作品「ラグビー」とかを読ませると一瞬とまどって次にはおもしろがるんですね。ただ昔の事情を知らないわけで、例えば「かんてき」とか「卵壳り」とか。でも説明すると自分にひきつけて読んで楽しんでいる。国式的にいわれていたことが打ち破られてきていると思いますね。先程君本さんがおっしゃったモダニズムに関しても、ひとつ流れとしてしか見られなかったのが、一人の詩人の良さを根本的に見られるようになってきていると思います。

伊勢田 竹中さんがモダニズム的な詩を書いたのは『象牙海岸』が中心でしょう。ただよく読んでみるとモダニズムの潮流を受けながらも、人間として生きてきた上での面白さがあちこちにある。ところで「ラグビー」ですがあの詩は竹中さんのビーグルといったもので、竹中さんの詩の流れからあれだけが突出しているように思われませんか。

安水 大正モダニズムのウイット、その流れからきているのではないかでしようか。

君本 ウィットについて私が思うのは、竹中さんは24歳のとき小磯良平さんとフランスへ行ったでしょう。いろいろ感じたと思うけれど、一番驚いたのはジャン・コクトーだと思う。芝居やオペラ、映画と多方面にわたる活動をして、寺山修司のようなジャン・コクトーに影響されて、竹中さんのウイットが生まれたんじゃないだ

ろうか。そのフランスでの経験をいかして書かれたのが『象牙海岸』。ところが『動物磁気』など戦後に書かれたものを読むと、確かに戦争による空襲で全てを失ったことは大きな打撃だったと思うんだけれど、ケロッグとしてまた詩を書きだすというところが竹中さんの詩の魅力だと思います。

伊勢田 彼には乾いた人生観みたいなものがあるから。

安水 竹中郁の詩の流れでいうと一番初期の奇麗なといふかハッとするようなものから、『署名』あたりでは内省的になって自我というものをしっかりと書いていこうというように変わってきてる。それから『龍骨』になると、この場合はいろんな素材、戦争や沖縄などが入ってくる。それをガラツとひっくり返したのが『動物磁気』で、そのあとにくる『そのほか』や『ボルカマズルカ』と丹念に見ていくと、しつかりした詩人というのは皆そうだけれども、個人の一生にみあう時代がとてもよく見えてくる。

伊勢田 確かにそうですね。いい仕事をたくさん残されて、また神戸の代表的な詩人でもある。東京では評価されなかつた部分があつたかもしれないけれど、必ずしも地方の詩人ではなかつたと思う。安水さんも言われたように彼の作品からはひとつの時代背景のようなものが匂つてくる。それだけではなく彼は非常に誠実に生活と向き合ひながらしかも自分の詩的態度を崩さずに、自分に厳しくされたのではないかと思います。今思い出したんですが、竹中さんは自分の詩を決して安売りしませんでした。私がある会社から頼まれて、レジャーランドを作るからその歌を作詞して欲しい、ぜひ竹中郁さんに頼んで欲しかったところ、「だいぶできるのか?」と聞かれるので、「いえ、まだ山です」と答えた、「私は断る」と。「いや先生、10万円ですよ」と言いました、「いやあかん。金は欲しいけれども今の状態では書けない。できたところを見ないと私は書けない」と言われたんですね。

そういう人間としても詩人としても厳しいところが竹中さんにはありました。だからこそ私はこの詩人の賞を早く作り継承していかなければならないと思うんです。

### 竹中郁と子どもの詩

安水 竹中さんは子どもの詩に深い思い入れがあつたんでしょうね。それは戦後にてた『動物磁気』の次の詩集『そのほか』の題によく表れてる。戦後は児童詩誌『きりん』の監修や選評を生きがいのようにされていた。その時期には自分の詩はメインではなく△そのほか△なんだ、そういう意味合いだったと足立巻一さんは書いておられますね。それほどに竹中さんが思われていたことでもの詩ですから、もし竹中郁賞ができる一緒に『竹中郁記念こどもの詩大賞』が実現すればいいですね。

伊勢田 竹中さんは詩集を贈つても滅多に返事をくれない方で、しかし私が子どもの詩集を作つて竹中さんに贈つたときは返事をくれました。それほど子どもの詩に力を注いでおられたんですね。

君本 その子どもの詩の話ですが、先程の話と重なるけれど、空襲で全てを失つてしまつて完全に裸になってしまった、でも自分には子供がいて生活していくかなければならぬ。詩を書いていてそれができるのかどうか、という悩みがあつたと思うんですね。一行なんぼで売れるのか、ということを考えながら書いている。丁度彼が40代に入ったころの一見すれば侘しいと思われるような作品をよく読めば、つまりは△そのほか△という詩の中に自分を組み込んで、詩というものを考えながら、それに対する形で子どもの詩にいとおしさを深めていったんだはないだろうかと思います。

安水 「署名」という詩集では白髪のことや年をとつたことなどが書かれている。でも竹中さんがそれを書いたのはまだ40前。戦後でも『小遺言』とか『大遺言』とかいう作品を書いているけれど、それが50代のこと。少し私達の今の感覚とはズレがあるよう思います。

伊勢田 死について焦点をあててているようなところがありますね。

安水 だから竹中さんは詩の未来に子どもの魂をみたのではないかだろうか。だからこそ子どもの詩に傾いていつたんだと思います。

伊勢田 戦後すぐに、自分の友達の墓碑銘を竹中さんが書いたものを読んで、とてもおもしろく感じましたね。

安水 確か「動物磁氣」におさめられていたと思う。

安水 「動物磁氣」の最後のところに10人の知り合いの墓碑銘と動物の墓碑銘、それと一般のなんでもない人の墓碑銘も書かれてましたね。

伊勢田 とにかく早い頃から『死』を見つめていたんでしようね。

安水 詩人という自覚が早くからあったと思われますね。「象牙海岸」のあたりからそれが見受けられます。「私は詩人」だと「私はベン」だとしつこいと思えるぐらいでできます。そういうところを見ると、ウイットに富んだモダニズムの技法をこらしたというよりも、芯のところには自分の内を見る眼というものが、とても感じられますね。

伊勢田 竹中さんは単なるモダニストという言い方にはおさまりきらない人でしたね。

神戸のシンボルとしての竹中郁

君本 別の側面から見ると、竹中さんは甘党でお酒を飲

まれなかつた。しかも他の人には見えないダンディなところを持つておられた。お洒落ですね。地方の人を見れば神戸の海岸通をそういう人が歩いていたら「ああ、やっぱり神戸の詩人やな」というイメージを持つと思ふんですね。今までにも神戸で詩を書いてきた人や今もたくさんおられるけれども、ちょっとといないです。本当に竹中さんは例外中の例外です。

安水 神戸の詩人はたくさんいます。でもたくさんいるからといって、さて神戸の詩人は、というと竹中郁の名

前がでてくる。

ダンディということでは、稻垣足穂のおもしろい話がある。竹中さんが学生の頃、あまりにもダンディなので周りから「なぐったるか」と言っていたらしいんです。そこで稻垣さんが実際に会いに行ったら、そうでもなかったので、皆を諷諭したそうなんです。そういう若い時の話があります。

もうひとつ思い出すのは、小野十三郎さんが書いている話なんだけれど、大阪であった何かの会に竹中さんが真赤なシャツを着てこられたそうなんです。それがとても様になつていたらしい。あまり似合っているから、小野さんがうらやましがついたら、竹中さんが「これ阪急で売ってるで」と言われたんですね。小野さんは家に帰つて奥さんに「あれ阪急で売ってるらしいわ」といふかも欲しそうに言うと、奥さんに「あれは竹中さんやから似合うの」と言われて、結局買ってもらえなかつたということを書かれてましたね。

伊勢田 貰、『神港新聞』がありましたでしょう。そこ の若い女性記者といっしょに取材に行つていただけれど、本当に目立つていましたね。

安水 姿勢が良くてね。

君本 でも今でこそ高齢化社会とかいってシルバーグラスというようになつたけど、竹中さんは若い時から銀髪だったでしよう。私なんかは竹中さんの黒髪をみたことがないな。

安水 戦後はずつと白髪でしたね。先程言いました『署名』の中に白髪の詩が2つでできます。

君本 黒髪と言えば小磯良平さんが描いているラグビーの絵(『彼の休息』東京美術学校卒業制作として竹中郁をモデルに制作されたもの)だけですからね。

伊勢田 竹中さんは小磯さんの影響を受けて、絵のことをずっと考えていましたし、自分でも描いたりしていましたね。

小磯良平賞はあるんだから、そういう意味でも、竹中

郁賞が実現するといいですね。

君本 今、日本各地に詩人賞がたくさんあるけれども、神戸近辺ではないんですよ。

また神戸は今でこそ異人館とかができるけれど、それ以前から神戸には異国情緒がありましたからね。そういう意味でも、そのシンボルとして竹中郁は最適かなと思います。

それに神戸の街というものは海と山の街ですよね。これは非常にサラッとして軽快な印象の地理的空間を持つていますよね。社会や歴史的にみればいろいろ陰惨な部分があるけれども、地理的空间として考えた場合、非常に明るい部分があります。そういう部分が竹中郁のキャラクターに全部こめられているという感じがします。神戸と一緒にものを持っているというのかな。竹中さんもその内には陰惨な部分を持っていたと思うけれど、それを実体としては私達の目に見せずに消してしまっている。そこが神戸の街に似ていると思いますね。

安水 賞についても、この他の詩大賞も含めて、竹中郁の名のもとに、神戸のイメージ・シンボルとして実現されるといいでしようね。また、ただ単に文学という面だけを取り出して、それを継承するのではなく、文学と詩とエスプリを通して全国に発信する、そのイメージ・シンボルとして竹中郁の存在があるのでないでしょうか。

今は文学賞とか詩の賞という見方で話がすんでいるけれども、別の側面から、例えば神戸ではファッショントリニティ・アーバンリゾートフュアという形で全国に向けて発信しているが、そういう発信のひとつ姿として「竹中郁賞」を考えていいのではないでしようか。

## ●竹中郁年譜

一九〇四	四月	一日、神戸市兵庫区に生まれる。
一九一七	四月	兵庫県立第二神戸中学校に入学。同級に小磯良平がおり終生の友となる。
一九二三	四月	私立関西学院文学部(英文科)入学。
一九二六	四月	第一詩集『黄蜂と花粉』を自費出版
一九二七	四月	関西学院文学部を卒業。
一九二八	二月	第二詩集『枝の祝日』を自費出版。
一九二九	三月	ヨーロッパ留学のため、十五日神戸を出帆。
一九三〇	二月	小磯良平とともに帰国。
一九三二	七月	第三詩集『一匙の雲』(ボン書店)を出版。
一九三三	二月	第四詩集『象牙海岸』(第一書房)を出版。
一九三六	四月	第五詩集『署名』(第一書房)を出版
一九四四	二月	「新詩叢書」の一冊として第六詩集『龍骨』(湯川弘之社)を出版。
一九四六	四月	神港新聞社に入社。しかし翌年十月に退社する。
一九四八	七月	児童詩誌『きりん』(尾崎書房)が創刊。監修と児童詩の選評にあたる。
一九五三	二月	第七詩集『動物磁気』(尾崎書房)を出版。
一九五八	十一月	第八詩集『そのほか』(中外書房)を出版。
一九六八	十二月	神戸市民文化賞受賞。
一九七三	十月	第九詩集『ボルカマズルカ』(潮流社)を出版。翌年二月、同詩集により読売文学賞受賞。
一九七八	五月	七日、午前五時四十分、脳内出血のため死去。
一九八二	三月	

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎俊作  
神戸市中央区港島中町 6-3-2  
TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役会長 川上勉  
神戸市中央区港島中町 6-5-1  
TEL (078) 303-3311



キャンペーン「ファッション都市神戸を考える」の企画は以上各社の提供によるものです。

■ うるおいに満ちたさわやかな県土づくりをめざして



# お互いの思いやりが 明日の景観をつくる

——景観の形成等に関する条例

お話を伺ったひと

大藤 朗さん ▲兵庫県都市住宅部都市政策課長

兵庫県では、うるおいやすらぎに満ちたさわやかな県土づくりをめざして、昭和六十一年三月に「都市景観の形成等に関する条例」を制定し、良好な景観づくりを行なつてきました。

ところが近年、美しい農山漁村集落や自然景観の保全、周囲の自然と調和しない大規模建築物への具体的な指導が必要となつたため、この度、「都市景観」という枠を超えた条例に改正されました。「まちの顔」だけでなく「むらの顔」も大切にしてこそ、県土を誇りとする心や、自然を愛する心が生まれるのであります。

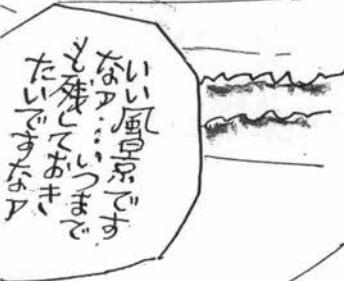
わたしたちは、まわりの環境を風景によって感じとっていることがあります。その風景には、地域の自然や歴史・文化、そこに住む人々の暮らしが映し出されています。このような風景を受け継ぎ、守り、子孫に残します。

していくことが重要なのです。見て感動する風景、知らず知らずのうちに心を動かされている風景は、人工物の中でなく、やはり自然の中に多くあるということを忘れてはいけません。

雄大な山のみにひとつだけ建つ、大規模建築物。風景として見たとき、それはまわりの自然を汚してはいないでしようか。ただ建てるのではなく、建てる位置、規模、材料、色彩などを、風景に合つようと考えてみると、それは全く違う印象になるでしよう。まちでもむらでも、まわりに少し目を向けてお互いに思いやる心を持てば、美しいひょうきの実現はすぐそこなのです。

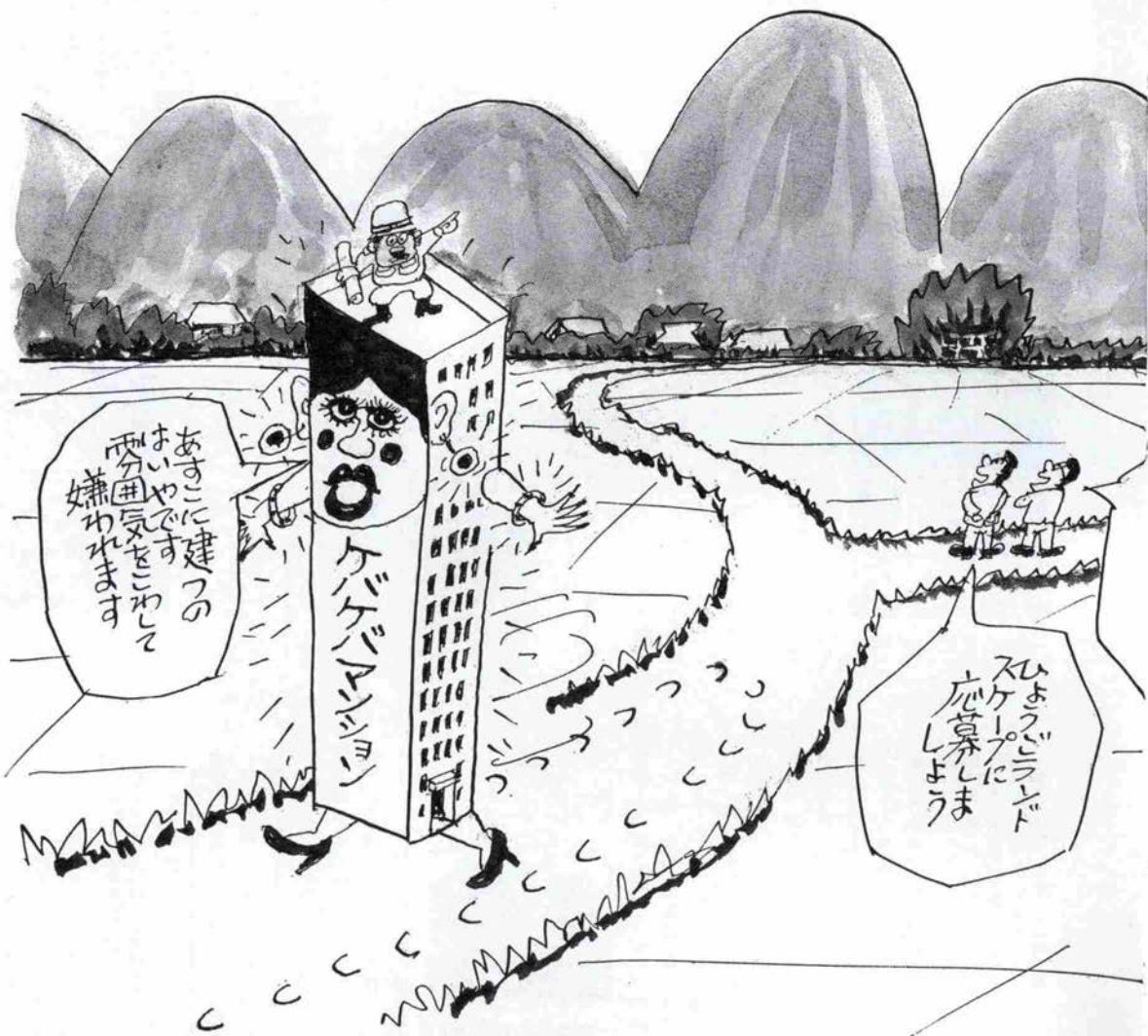
■お問い合わせは  
兵庫県都市住宅部都市政策課景観担当  
☎〇七八一三六二一三五七七

ひび川さん



いい風景です  
ないア・いつまで  
ど残しておきたいですなア









# Autumn Winter Collection '93,'94

月の雫を吸って、  
秘めやかに  
育った…という  
葡萄色のスーツ。  
秋のエレガンスは  
色を楽しむことから。



serizawa  
KOBE

本店  
神戸市中央区三宮町3-1-8  
TEL.078-331-1695

•レディス•  
本店  
さんプラザ店  
センター街店  
さんちか店  
P-4ショップ

•メンズ•  
メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO  
KYOTO・HIMEJI・GIFU



お洒落のための特典いろいろ。  
1枚のカードから。

セリザワカード

## 健康対談

とちゅうよう  
高貴茶・杜仲葉を語る

とちゅうよう  
杜仲葉を世に出したパイオニア

石阪春生さん VS 上本富士哉さん

(富士杜仲株代表取締役)



石阪先生のアトリエにて和やかに対談される石阪先生と上本社長

### ★素晴らしい薬効の杜仲葉

今や空前のブームとなっている高貴茶・杜仲葉でおなじみの富士杜仲株の上本社長と兵庫区在住の画家石阪先生は、共に関西学院大学の経済学部ご卒業です。そこで、2年後輩の上本社長に先輩である石阪先生のアトリエを訪ねて頂き、杜仲葉についてお話を頂きました。

石阪 先日の「おもいっきりテレビ」で紹介されてましたね。問い合わせが殺到して、品切れになつた店もあつたとか。

上本 お陰様ですごい反響があつたようです。先生も飲んで下さつてるそうですが、どのようにしてお飲みですか。

石阪 コーヒーを沸かすガラスのポットで濃く出して、いつも食卓に置いてるんです。室内と2人分の量もちょうどいいし、ガラスは色がよく見えるからいいですよ。

上本 毎日飲む分を適当に濃く沸かした方がエキスが良く出て美味しいですから、理想的な飲み方ですね。

石阪 ところで、杜仲葉について詳しいお話を伺えますか。



上本社長



石阪先生

上本 杜仲というものは、中国の四川省などで野生している落葉喬木で、その樹皮が「高貴葉」として漢方薬の中でも珍重されているんですね。利尿効果、便秘解消や血圧を安定させる効果、又、肝臓の働きを助ける作用など素晴らしい薬効があるんですが、葉についてはあまり研究されていませんでしたので、葉にも薬効があるのではないかと、漢方薬の権威である富山医科薬科大学の難波教授に依頼して科学的に杜仲葉の薬理作用を研究してもらつたんです。6年半の動物実験などの研究の結果、葉にも樹皮と同じ効果があることがわかつたんです。

★「たかがお茶」から始まつて…。

上本 もともと既に栽培地長野で一番初めに製品化されていたんですけど、マネージメントができなくて、挫折してしまつたのです。当時僕

石阪 葉に目をつけられるとは、素晴らしい洞察力ですね。

上本 「たかがお茶」から始まつて…。最初は、中国の四

川省などで野生している落葉喬木で、その樹皮が「高貴葉」として漢方薬の中でも珍重されているんですね。利尿効果、便秘解消や血圧を

安定させる効果、又、肝臓の働きを

助ける作用など素晴らしい薬効が

あるんですが、葉についてはあまり

研究されていませんでしたので、

葉にも薬効があるのではないかと、

漢方薬の権威である富山医科薬科大

学の難波教授に依頼して科学的に杜

仲葉の薬理作用を研究してもらつ

たんです。6年半の動物実験など

の研究の結果、葉にも樹皮と同じ

効果があることがわかつたんです。

上本 石阪 葉に目をつけられるとは、「全然2日酔いしない」と言うんでありますよ。で、「これはホンマモノや」と思いました。「それでは僕が何とかしてみよう」ということになつたんです。

上本 石阪 経済学部出身の腕の見せどころですね。(笑)。

上本 杜仲葉茶の製品化に関しては「味の良さ」を徹底的に追求しました。製法や品質管理など、研究と工夫を重ねて世に広めていったんです。

今、日立造船のバイオ事業部でも「杜仲茶」として製品化していくが、造船不況の時に僕が「頭を

## 富士杜仲株式会社

〒661 尼崎市武庫之荘1-19-12

TEL (06) 432-0770 (代表)

FAX (06) 436-0901

（石阪先生宅にて）

は船のコンサルタントをしてたんですが、ある出版社に勤めている大学の後輩から「今（昭和59年発刊）『幻の薬木・杜仲秘健康法』を出版していますが、知名度もなくバツとしない、しかし、大変素晴らしいお茶なので、社長は顔が広いから何とか世に出してほしい」と言われましてね。最初は、「たかがお茶」と思つてた言われましてね。最初は、「たかがお茶」と思つてた後輩が、「これでお酒を割つて飲むと絶対に2日酔いしない」と断言するものですから、當時いつも2日酔いに苦しんでいた僕としては一度試してみようと、友人3人とウイスキーを杜仲葉で割つて徹底的に飲んだんです。お酒を飲んだ次のは、頭が重くて過ぎまでグターッとしてましたし、食事が喉を通るのは夕方になつてから。で、「これは明日、えらいことにならん」と思つてたら、翌朝、頭は重くないし、朝食もペロッと食べられたんです。後の2人に聞いても

切り替えて、ハードからソフトへ発想の転換をはかつたらどうですか。これから健康産業は伸びますよ」と杜仲の苗木をお分けしたんです。日立造船の方も僕と同じで最初は「たかがお茶」と思つてたので、この市場はまだほんの一握りですが、いいものであれば、これからまだまだ伸びるでしょう。石阪 社長はこの素晴らしい杜仲葉を世に出した「バイオニア」ですね。僕も体が頑強とはいえないで健康に良いお茶は助かります。今後も続けて飲みたいものです。上本 お茶を飲んで、どうぞいい作品を製作して下さい。

湯川スミ直筆

# 歌舞を駆けめぐらす 美しい肌

●歌舞伎役者・坂東八十助夫人（元・宝塚歌劇団）

## 頑張ればできることはない 世の中なにごとも口マン

中村範平  
(株)加美乃素本舗取締役

客さまの入りが難しいと言われて  
いるんですが、お陰様で連日大勢  
のお客さまにお運びをいただいて  
います。主人にとつてもやり甲斐

があるし、いちばん嬉しいでしょ  
うね。

今回のお客さまは、元宝塚スター  
の寿ひづるさん。ご主人の歌舞伎  
役者・坂東八十助さんとともに京  
都に滞在中の寿さんを神戸に迎え  
て、まずは京都南座「九月花形歌  
舞伎」のお話を…。

### ★「牡丹灯籠」は 歌舞伎新時代の予感

中村 いま上演中の「九月花形歌  
舞伎」私も拝見しました。今回ご  
主人の坂東八十助さんは「牡丹灯  
籠」で一人二役、見事な早変わり  
でしたね。

寿 あまりに早く、変わったこ  
とがわからない方もいらっしゃっ  
たようなんですね。(笑)。

中村 怪談話でありながら、コミ  
カルなところもあって、従来の歌  
舞伎とはひと味違った印象を受け  
たんですが…。

寿 もともと新劇のために書かれ  
た作品ということもあります。テン  
ポが早いんです。九月の興行はお



宝塚や歌舞伎の話に花が咲くお二人  
(神戸ハーバーランドニューオータニ)

寿 そうですねえ、朝起きた時そ  
して帰つて来た時の状態を見ます  
と…。

中村 だいたい一目見ておわかり  
になりますか。

寿 わかりますよ、「今日はあまり  
話しかけない方がいいかな?」と  
か(笑)。きっと、どこのご夫婦でも  
同じでしようね。

### ★トップスター目前に退団を決意

中村 私どもは宝塚とは、寿さん  
を始めとするタカラジエンヌの方  
々と全国28ヶ所“加美乃素本舗”  
で“ご一緒させていただいた  
以上のおつきあいをさせていただ  
いて、ほんとうにご縁が深いです。

ね。

寿さんはその宝塚でトップを目指して、ご結婚のために退団されたわけなんですが、迷いはなかつたんですか。

寿 ありましたよ、それは。私と主人は宝塚と東京で離れているうえに、お互い舞台がありましたから、まさか結婚というお話が出るとは思つていなかつたんです。でも、必ずいぶん悩みました。トップとしてある大階段を降りてくる姿を夢見てここまできただけですし、応援してくださったファンの人たちにお返しをしなければ、と考えていましたが、それも自分の自己満足だけのような気がして…。

中村 でも周りの方からもかなり引きとめられましたでしょう。



10年ぶりに素敵な歌声を聞かせてくれる寿ひづるさん

寿 はい。当時は宝塚歌劇団70周年を控え、その時には月組・大地真央、雪組・麻美れい、星組・峰さを理、そして花組・寿ひづるの4人がトップとして並ぶだろうと思つてください方があつたらしく。また主人もそれを知つてたようで、「いつ辞められますか」と尋ねられたんですが、まさかそんなにすぐ辞めるとは彼も思つてはなかつたらしいんですね(笑)。

ただ、70周年をトップとして迎えていたら、私はきっと結婚していないかっただと思うんです。まあ、何が決して主人に辞めさせられたのではなく、自分で選んで納得して退団したわけですから…。今では自分の選択は間違つていなかつた、

★朝、顔を洗つたとき  
いつもの朝じゃないみたい

#### “ビオシグナル”基礎化粧品

中村 ところで寿さんは私共の基礎化粧品“ビオシグナル”をお使いいただいているそうなんですが、使い心地はいかがですか。

寿 洗顔フォームがすごくさっぱりして気持ちいいんです。そのあとに使うものの中で特にリンクルエッセンスがすごく気に入っています。次の朝のお化粧のりが全然違うんですよ。

中村 “ビオシグナル”は天然のモイスチャーアー成分を基本に、処方したスキントリガーという独自の成分を中心しています。皮膚自身が持つていてる力を活性化すると、いう開発コンセプトで作ったシリーズなんですよ。

寿 私は「さっぱりタイプ」と「しつとりタイプ」のふたつの化粧水を使い分けているんです。お風呂あがりに「さっぱりタイプ」を使つ



中村範平さん



寿ひづるディナーショー 構成・演出 植田紳爾  
日時／平成5年12月20日(月)

ディナー 18:30~ ショー 20:00~21:00  
場所／宝塚ホテル 宝寿の間 料金／¥30,000(税・サ込み)  
お問い合わせは宝塚ホテル予約センター  
☎ (0797) 87-1151  
(東京プリンスホテルでの公演は12月27日、28日(予定) ¥35,000)

中村 しばらくはそのまま、そして寝る前にもういちど今度は「しつとりタイプ」をつけるんですね。

中村 それはユニークな使い方ですね。

寿 私はホテルによく滞在することがあります、そのたびにお肌の乾燥がひどくて困ったんですね。やが、それがなくなりましたね。やはりお化粧のりが違うのって一番ですね、寝不足なんて関係なしで感じ。宝塚時代のお友だちにもすすめてるんですよ。

中村 ありがとうございます。一般に保湿効果というのは、ピーケーが1~2時間と短いんですが、"ビオシグナル"はその持続力が長いというのもひとつ特徴ですね。

★引退後初のディナーショーを

中村 寿さんは昨年、元宝塚スタ

てしばらくはそのまま、そして寝る前にもういちど今度は「しつとりタイプ」をつけるんですね。

中村 それはユニークな使い方ですね。

寿 私はホテルによく滞在することがあります、そのたびにお肌の乾燥がひどくて困ったんですね。やが、それがなくなりましたね。やはりお化粧のりが違うのって一番ですね、寝不足なんて関係なしで感じ。宝塚時代のお友だちにもすすめてるんですよ。

中村 私も聴かせていただきまして、「夢の中に君がいる」「愛の幕切れ」の二曲を歌いました。

中村 私も聴かせていただきましたが、10年のブランクをまったく感じさせませんね。岩谷時子さんもずいぶん感激されたとか…。

寿 ええ、越路さんの最初の頃にそつくりなんですって。レコードイングに立ち会つてくださった時に私の歌をお聴きになつて、「今日はほんとにつかしい思いをしたわ…」っておつしやつたんですね。

中村 このCDをきっかけに、そろそろ

復帰しては…というお声も増えまして、今年の年末にディナーショーをさせていただくんです。12月20日に宝塚ホテルと、東京は12月27日に東京プリンスホテルで…。

中村 10年振りということになるけれど、ファンの方も喜んでいらっしゃるでしょうね。

寿 まだみなさん私のことを憶えてくださつていて…。ほんとうにありがたいことだと思います。主人も理解があつて応援してくれていますし、ぜひにと勧めてくださいました方々、私を待つていてくださるみなさんのためにも頑張らなければ…と思っています。

中村 10年間別の世界で過ごされてきたその生き方が、宝塚時代に歌で定評のあつた寿さんの魅力にまたプラスアルファされた、素敵なショーンになりそうですね。楽しんでいます、頑張つてください。

朝、顔を洗ったとき……  
いつもの朝じゃないみたい。  
By KAMINOMOTO  
ビオシグナル美容基礎化粧品

ビオシグナルスキンケアシリーズ品番：全製品：無香料・無着色  
①フレッシュミルク 100ml/¥2,500 ②スマイルウォッシュフォーム 200ml/¥2,500 ③モイストュアリザーブエッセンス 100ml/¥3,000 ④モイストュアリザーブローション(シャンパン) 100ml/¥3,000 ⑤モイストュアリザーブセラム 30ml/¥3,000 ⑥モイストュアリザーブマスク 100ml/¥3,000 ⑦モイストュアリザーブクレンジング 100ml/¥3,000 ⑧リクルエンセス 30ml/¥3,000 (各分量は税抜価格です)